



内田 精彦 議員

質問 三成駅の接続バス最終運行について

町長 労働時間を厳守すると運行は困難

質問 横田高校生の
自動車利用者が現在65
名、うち三成駅乗降
者が37名。多くの生
徒たちは部活動をし
ており、帰宅時間が
遅くなっている。横
田駅発最終列車を利
用すると三成駅着20
時15分でバスがない。
保護者からはぜひと
も最終列車と接続す
るバスを要望されて
いる。どのような認
識なのか、改善する
考えは。

町長 接続する便に
ついては利用者がほ
とんどいなかったこ
とから、平成29年度
から運行を取りやめ
ている。運転手の労
働時間に関する国の
基準を厳守すると遅
い時間帯の運行は困
難となっている。

質問 木次線観光列
車運行検討会が開催
されたがその内容は。

町長 JRからは、
機関車は今年度車検
来年度以降は工食用
機関車を活用して運
行継続に努力、トロ
ッコ列車と控え車は
胴体各部の劣化が進
み、都度溶接や床板
の修繕、車両搭載の



出雲横田駅でのおろち号

木次線の存続とトロッコ列車の運行について

発電用エンジンの代
替えがない状況で修
理不能になれば冷房
装置が使えなくなる
などの説明があった。
関係自治体からは、
車両の部品の調達、
JR西日本以外から
の車両提供の提案を
行った。運行不能に
なった場合の更新車
両には、他の鉄道会
社から同型の車両を

質問 木次線利用者
がいつでも使える駐
車場と駐輪場の整備
状況は。

購入し改造できない
か、嵯峨野鉄道のト
ロッコ列車のような
比較的簡易な車両の
改造により運行でき
ないか、など議論し
たが、前向きな回答
はなかった。次回は
現在のトロッコ列車
奥出雲おろち号の延
命の議論も含め新た
な観光列車について
検討することになっ
ている。

木次線利用に伴う施設整備について

駐輪場がある。



出雲横田駅前駐車場・駐輪場

地域づくり推進課長
町内での木次線利
用者が利用できる整
備済みの駐車場は、
三成駅、横田駅、坂
根駅、三井野原駅。
また、八代駅、亀嵩駅、
八川駅には専用の駐
車場はないが、駅前
周辺にJR西日本の
敷地があり2、3台
程度駐車できる。駐
輪場については、八
代駅、三成駅、亀嵩駅、
横田駅に整備済みの

その他の質問

仁多斎場の玄関口
のふち石の破損等につ
いて。



高橋 恵美子 議員

質問 各家庭における非常持ち出し袋の配付は

町長 持ち出し袋の重要性の周知で
自助の中で取り組みを

質問 防災対策の推
進について、災害時
は自分自身の命は自
分で守る自助がある
そこで一人ひとりの
防災意識を高めるた
めにも、是非各家庭
における非常持ち出
し袋を配付していた
だき、家庭、家族の
なかで行動を考えて
みる必要があると思
う。町長の考えは。

町長 一人ひとりの
防災意識を高めるた
めに、現在各地域で
の小さな拠点づくり
事業により様々な取
り組みを進めていた
だいている。非常持
ち出し袋の重要性の
周知、各家庭ごとに
異なり中身の選定や
実際の備えについて
は、自助の中でお願
いしたい。

質問 各避難所での
備品についていろい
ろな家庭環境や状況
があるが、子育ての
方の紙オムツ、粉ミ
ルクそして使い捨て
の哺乳瓶そして、生
理用品、また災害時
の情報いち早く知
る事の出来る携帯電
話の充電器の十分な
備えは。

町長 生活必需品は
仁多、横田の防災倉
庫及び公民館の防災
倉庫に備えている。
今後充電器など、
時代の要請に即した
応急生活物資の備蓄
を心がけたい。

高田小学校の再利用について

質問 高田小学校は
小さな拠点事業とし
て利用する方向だが、
大きい校舎なので、
地域も町も使える施
設としての利用があ
るのでは。たとえば
フリースクールのな
場、総合的な相談施
設としてはどうか。

町長 雲南市の温泉
キャンパスは、様々
な事情で学校を長期
にわたって欠席して
いる児童生徒に対し



廃校の高田小学校

個々の実態に合わせ
た支援を行い、社会
性を身につけること
を目的としている。
このフリースクー
ルへは本町からも利
用される方がある。
しかし現在同様な
施設を本町独自に設
置し継続的に運営す
ることは、人材の確
保や利用の状況など
から難しい。
一方で児童生徒が
気軽に出かけ学習し
たりする、子どもの
居場所、地域と町
が連携し活用するこ
とは可能である。

その他の質問

高齢者や避難困難
者への避難への取り
組み、各地区のいろ
いろな想定にあわせ
た避難訓練の実践に
ついて。